

三鷹市立第五中学校 令和5年度【音楽】科 授業改善推進プラン

	前年度授業改善推進プランの検証	学習状況の現状と課題	指導方法の課題と授業改善策
第1学年	<p>○自分の考えを文章で表現する機会を多く設け、他者との意見交換・意見共有を通して考えを深めることができた。</p>	<p>○多くの生徒が意欲的に表現活動に取り組むことができています。 ○鑑賞時に、音楽的な根拠に触れて分析することができる生徒が多く、グループワークなどでは充実した意見交換を行うことができています。 ○初めての定期考査でどのように対策をとれば良いかがわからず、得点が伸び悩んだ生徒が多くいた。 ○授業終わりの振り返りが不十分な生徒が多く、自己の到達度や課題、自己調整の記述にまで至らない。</p>	<p>○定期考査の学習の仕方を全体により詳しく説明し、重要事項をおさえた学習を行う。また、授業内でもワークを活用し、理解度を高める。 ○振り返りへの個別のフィードバックだけでなく、本時の目標に対する全体への共通のフィードバックを振り返り記入前に伝えることで、内容を充実させる。</p>
第2学年	<p>○授業後の振り返りにフィードバックをすることで、次回の授業に向けてどのように取り組めば良いのか自分で考えられる生徒が多くなった。 ○グループやペアでの意見交換の場を多く設けることで、多様な考え方に触れさせることができた。 ○自分の考えを文章で表現する機会を多く設けることができた。</p>	<p>○多くの生徒が昨年度よりも意欲的に表現活動に取り組むことができています。 ○授業終わりの振り返りの記入は、昨年度よりも内容の充実を意識して記述できる生徒が増えた。 ○鑑賞時に、楽音楽の要素となるものの相互の関わりについて理解していない生徒が多い。 ○細かな歌唱表現の追求ができる生徒が多く、集団として良い雰囲気での表現の工夫ができています。</p>	<p>○表現活動時にも逐一「音楽のどのような要素が関わっているか」を生徒に問い、どのような要素がどんな場面で活用されているのかを常に意識しながら表現活動が行えるようにする。 ○振り返りへの個別のフィードバックだけでなく、本時の目標に対する全体への共通のフィードバックを振り返り記入前に伝えることで、内容を充実させる。</p>
第3学年	<p>○授業後の振り返りにフィードバックをすることで、次回の授業に向けてどのように取り組めば良いのか自分で考えられる生徒が多くなった。 ◎常に「なぜそう感じるのか」を問うことで、音楽的な根拠をもって考えられる生徒が多くなった。 ○自分の考えを文章で表現する機会を多く設けることができた。</p>	<p>○多くの生徒が昨年度よりも意欲的に大きな声を出し、最終学年として合唱コンクールに向けて主体的に取り組むことができています。 ○授業終わりの振り返りの記入は、非常に細かく自己の課題や本時の取組について記述できる生徒が増えた。しかしまだ目標に対して「できたか、できなかったか」という結果の視点のみを記述する生徒も多い。 ○鑑賞時に、楽曲の背景や音楽的な根拠に触れて分析することができるようになり、多様な考えやイメージを自分の言葉で表すことができる生徒が増えた。 ○歌唱実技テストでは、緊張から練習時よりも表現の工夫ができなかった生徒が多かった。</p>	<p>○本時の目標に対して、授業後の自分の「結果」だけでなく、そこに至るまでの過程を振り返られるようにする。結果として目標を達成できていなくても、どのような工夫ができたのか、課題になっていることは何なのかを振り返らせ、次回に向けて自己調整できるようにする。 ○歌唱練習用音源の活用を促す。パート練習だけでなく、実技テスト前にも活用し同じ音源で個人練習できるようにする。</p>